



NO. 818
 発行
 2014年
 6月1日
 国鉄労働組合
 新潟地方本部
 発行責任者
 上石 昌彦
 編集責任者
 教 宣 部

直接交渉も考えていく

第1回JNB出向者対象者会議が5月19日13時より地本事務所で開催されました。

出向者を含め10名の出席者から職場の実態、問題点が報告され、労働条件改善について支社への交渉の実施やJNBへ直接交渉も考えていこうと意思統一しました。

開会あいさつでは、加藤業務部長から「運輸協会でJNBの出向者の労働条件が悪いということでは社側へ申し入れを行った。出向者の具体的な労働条件を含めた実態について報告をお願いしたい」とありました。

その後、上石委員長のあいさつがあり、出向者の職場の実態報告や問題点が出されました。



業務はJRと同じ状況

●作業内容はJRと同様に何でもやる。メールだけが経由して指示が来る。指令とも直接にやっている。業務はJRと同じ状況だ。委託業務では違反しているのではない。作業実態について、駅・トイレの清掃など作業時間になってからやっているが、出勤前にやっていることもある。



委託駅が増える

●越後線で3駅が委託された。JNBは嘱託社員より出向者の方が多くなってきた。今年度は羽越線の駅委託が増えていく。現職出向者が多くなってJRと同様の業務になってきている。

エルダー社員が出向していくが、その時に労働条件や作業内容をつけていくこと。歯止めをする。直営より委託駅の方が多くなってきた。出向に出でるから対策していくのではなく、現職・本体が交渉して改善していくこと。エルダー社員65歳（現職管理者）

第1回JNB出向者対象者会議開く

上石委員長 あいさつ

情勢については、安倍内閣は、特定秘密保護法・集団的自衛権など危険な方向に進んでいる。労働組合としての役割は重要だ。頑張っていかなければならない。組織拡大について具体的に結果が出ていない。組織強化・拡大対策会議を開催し具体的な取り組みを進めていこう。地本組織強化・拡大経験交流集会を7月12日（土）に開催する。多くの参加をお願いしたい。9月6日に地本定期大会を開催する。大会までに拡大を。



はエルダー社員になってからも自己申告書を出していた。65歳で終わっても働きたいと言ってきたが今年度は打診が無い。自己申告書が無くなった。首都圏でもエルダー後も働きたい人がいる。

年休が取得できない

●駅では、スイカとキップの2本立。自動精算機が無いので次回の精算になってしまう。自動ラッチは遠隔操作で閉鎖する。夜間にはマルスの手伝いもある。職場では退職し要員が決まらなくて年休が取得できず流してしまった。退職が決まっても次の要員が決まらない。



仕事がキツイ



西新発田駅に行く場合、新潟駅から準備金を用意していく。売り上げは新潟駅になる。越後線は特改が無い。JNBは準備金を用意する。そして越後線の各駅へ向かう。準備金は同じ金種で返さなければならぬ。無人駅業務は駅の管理と清掃、券売機の整理をする。

車椅子乗降者 1日30件

●新潟駅での車椅子の対応・担当は1名（泊業務）で内勤から指示され作業する。1日の車椅子乗降者は30件・少ない時で5〜10件くらい。車椅子は1人で対応する。内勤から直接指示される。基本は書面が出されるが緊急の場合は電話になる。共同で作業する場合もある。

23時以降の作業で、情報管理室で警報が鳴動する時の対応・業務区分はどうなるのか。警備会社への通報など、JR側で対応できる社員がいない。この状況から、JRからの出向者は、その対応についてわかるので、やってみよう。



●お客の対応によって業務終了時刻以降は超勤対応となる。JNB出向者で東労組組合員は要求を改善してくれないので東労組を脱退している。JNBは「トツキ」のグループ会社。

●消費税8%実施・移行券売機の回収について早期に使用を止められた。今回、早かったので次回消費税が上がる時は検討して欲しい。ダイヤ改正も信越・羽越では数本について時刻変更があったが書面指示・ダイヤチェックの指示が無かった。各中間駅での時刻チェック指示が無い。

2014年 5月15日 第99号



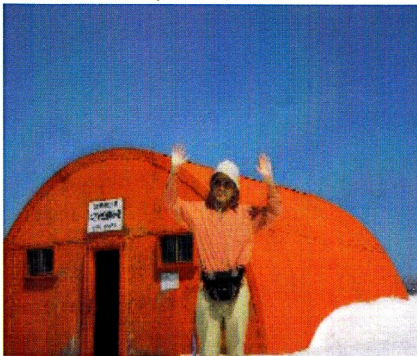
KN山の会たより 新潟市秋葉区善道町1-1-1

KN山の会たより

国 労 新 潟 山 の 会
 発 行 所
 新潟市秋葉区善道町1-1-1
 〒956-0865 ☎ 0250-24-8336
 FAX 0250-24-8337
 2014年4月15日 No. 99号
 発行責任者 大湊 茂
 編集者 野村 正三

二王子岳

1420m
 と き 4月24日(木)
 集合=国労事務所 Am6:00



山頂避難小屋 (1420m)

4月24日(木) 快晴

国労事務所前出発	5:55
二王子神社到着	6:56
二王子神社出発	7:06
一王子	8:00
(7分休憩)	
五合目(独標)	8:44
(5分休憩)	
二王子岳山頂	10:15
下山	11:38
五合目(独標)	12:20
(5分休憩)	
二王子神社前	13:27

飯豊連峰の眺めよし、新潟平野からそびえ立つ二王子岳は、飯豊連峰や新潟平野の展望が素晴らしく、いつ見ても飯豊え今シーズン最高の天気です3人で(大湊・風間・野村)二王子神社から登山開始しました。坂井さんは、前日も休みが取れたので小屋で前泊するとの事メールが入りました。2合目付近から積雪で前日はかなり冷えたみたいで雪が固く斜面が急なところでは、アイゼンも…でもかなりの足跡があるので、無くても良かった。私たちが神社に着いた時はすでに10台位の車が止まっていました。6合目付近から自衛隊のヘリが山頂付近で旋回している。何か遭ったのでは…いつも登っている人は、何やら昨日も飛んでいた訓練

をしていると言っていました。

山小屋に着いたときには坂井さんは、二本木山まで行っていたようで、6本アイゼンを落としたと言っていました。休憩を取っている時に、焼け峰から縦走して来た人達が、拾ってきました。嬉しいこと…帰りはかなり雪も緩み、木の周りや、穴に注意、その穴に、足を取られて転ぶカ所多くありました。切り傷も…

巻機山

1967m
 と き 5月6日~7日(水)
 集合=国労事務所 Am5:30分

宿泊=やまご Tel.025-782-3402
 5月6日(火) 晴/曇り

国労事務所前	5:30
六日町IC	7:30
やまご民宿	7:45
桜坂駐車場	7:49
駐車場出発	8:00
巻道分岐	8:33
吹上ノ滝	9:10
ヌクビ沢出合	10:00
稜線	12:32
割引岳	12:49
(休憩) 1930m	
出発	14:00
二セ巻機	14:59
桜坂駐車場	16:26

昨年は5月13日で、一週間早くヌクビ沢の雪庇の落ち具合で判断。今年は雪が少し少なく、巻道分岐に着いたときは、沢が出ていた。いつもだと沢は雪で覆われている。吹上ノ滝は出ているが、行者の滝は出ていなかった。

天気は朝のうちは雲が多く、空を見上げると結構雲の動きが速く、青空が次第に多くなってきました。風間さんや坂井さんのアイゼンが外れること数回あった。雪は柔らかく、最後稜線への直登する時



割引岳 (1930.9m 山頂)

ぐらいで、アイゼンの活躍なしでも…

坂井さんが登りながらこの山が一番多く登っているヤマだと…地元近くの山よりも60回ほど登っていると言っていました。確かに私たちも、毎年登っている。こんどは秋のヌクビ沢もいいよと言っていました。来年の計画に乗せたいと…

翌日は、栃尾刈谷田ダムから守門近くで山菜取りをするに。ところが、ダムで通行止めになっていた。この近で取る事に、11時待合わせで行ったが、風間・坂井氏はこの近くで写真撮り、大湊・私は、遊歩道があるので階段を登って行くことに、1031段へとへとに。山頂には、守門岳が見える場所がありました。ここから反対側へ降りる予定でした。結局、道院高原まで行くことに…中々県道347号に出ないので、待っている坂井さんに連絡入れ、2時間遅れの遊歩道散策でした。チョット心配かけました。

この大型連休に山での事故が多くありました。天候、装備の充実と適切な使用を求め、充分注意をしていく。

会津蒲生岳

案内 828m

と き 6月4日(水) 早朝
 集合 事務所前 6:00

守門岳の案内 1537m

と き: 6月18日(水)
 集合 事務所前 5:30分